

平成28年度

# 保護者向けセミナー開催のご案内

～みんなで、一緒に考えよう～

講師による講話のほか、同じ悩みを抱える方々同士の交流や情報交換等をしていただく時間を設けています。「親子関係はどうあったら良いのか」、「子どもとどう接していけば良いのか」、「解決に向かうにはどうしたら良いのか」など、一緒に考えていきませんか？ぜひ、ご参加ください。

**9月のセミナー** 平成28年9月17日(土)

セミナー講師：前敦賀短期大学教授 **龍谿 乗峰氏**

テーマ：「トラブルには、意味がある」

～『困った、厄介だ』から、『解った、新展開だ』へ～

内容：1. 学力より大切なこと 個性と特性 ～私たちは、何を育むべきか～  
2. 青年のトラブル 誤解と理解 ～知っていれば、何でもないこと～

【講師紹介】現在は、大学や専門学校などで講師をされており、専門分野は家族臨床心理学、カウンセリング臨床などです。浄土真宗本願寺派乗秀寺の現任職です。

時間：13:30～16:00

対象：若年無業者のお子さんを持つご家族の方

定員：20名 (申込み方法：事前に「サポステふくい」までお電話ください。)

場所：若狭ものづくり美学舎（JR小浜線大鳥羽駅舎内）

内容：講師によるセミナー・意見交換ほか

**参加費 無料**

**サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）とは…。**

若年無業者の方の職業的自立支援を行う機関です。サポステふくいは、厚生労働省の委託事業で、福井県との協働事業として行っております。

## 7月開催のセミナーレポート

日時：平成28年7月23日(土)

テーマ：『本音が聞きたい！親子コミュニケーション』

講師：臨床心理士・臨床発達心理士 千崎 愛氏

講師の千崎先生は、自治体の相談窓口を中心に、心の専門家として悩みを抱えている方へのカウンセリングに携わり、スクールカウンセラーや病院の小児科外来などで子どもの育ちを支援する活動にも力を注いでいます。

4人ひとグループになり、3つの項目に分けてコミュニケーションスタイルの確認をするワークを行い、コミュニケーションスタイルは、相手や場所によって変わるので、自分がどんな状況でどんなコミュニケーションタイプであるかを、知っておくことが大事であることを、次のように講義されました。

1 つめの自分の気持や意見をはっきりさせるワークでは、コミュニケーションには、攻撃的、受け身的、隠れた攻撃の3タイプがあること、心の中には4つの柱（誠実、素直、対等、自己責任）があることを話されました。2 つめの相手の思いを理解するワークでは、働かない行動で、その人が得ているものや、その人の背後にあるものに目を向けることが大事であることを話されました。3 つめの表現するスキルを身につけるワークでは、指定せず漠然としか言わないことでそれぞれの経験や思い込みが入ってくることを、学んでいただきました。

質疑応答では、やりたい仕事でなくても本人がバイトに行けていることが大事で、続けさせてあげること、本人の中での芽生えがないと周りが言っても動かないので、周りがみとめてあげる大切さをアドバイスされました。

最初の自己紹介が終わり、ワークをするたびに保護者さん同士が、積極的に意見交換をして、たくさんの笑顔がみられました。

【お問い合わせ】サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）

福井市光陽2丁目3-22  
福井県社会福祉センター1F

TEL 0776-21-0311

